

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

妊婦授乳婦に対する薬剤師業務の検討

[研究責任者]

江南厚生病院 薬剤部 渡邊久美子

[研究の概要]

妊婦授乳婦に対する薬物療法では、母体の健康保持と母乳保育の利点に配慮すると共に、胎児・乳児等の次世代への影響も配慮する必要があります。江南厚生病院では、入院中の妊婦授乳婦さんに対しては、病棟担当薬剤師による説明を実施しています。一方、入院前の妊婦授乳婦さんに対しては、十分な関わりを持つことが出来ていません。今後、妊婦授乳婦さんに薬剤師としてどのような介入が必要か検討を行うために、江南厚生病院で分娩された妊婦さんにおける基礎疾患や基礎疾患に対する薬物療法の実施状況、および薬剤師の介入状況について調査を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2019年2月1日から2019年7月31日の間に江南厚生病院で分娩された方

●利用するカルテ情報

年齢、性別、病名、薬物治療の有無、薬物治療の種類

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者

江南厚生病院 薬剤部

渡邊久美子 (わたなべくみこ)

電話 0587-51-3333 FAX 0587-51-3337